

令和3年7月1日

久御山町長 信貴 康孝 様

新型コロナウイルス感染症対策に 関する緊急要望

久御山町議会災害対策会議

久御山町議会

議長 中井 孝紀

町議会では、令和2年4月27日に久御山町議会災害対策会議を設置し、これまで感染拡大防止について対応を図ってまいりました。同年5月18日には「新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望書」を町長へ提出し、これまでに各種支援策を講じていただきましたことに、深く感謝を申し上げます。

今年度に入り、京都府では緊急事態宣言は解除されましたが、令和3年6月21日から「まん延防止等重点措置」の対象となり、新型コロナウイルス感染症を取り巻く環境は刻一刻と変わる中、町民生活の安心と経済活動の安定維持が図られ、町民の不安が一日も早く解消するよう、下記事項について、積極的な措置を講じられますよう要望いたします。

記

新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望

- 1 水道基本料金の減免継続をすること。
- 2 生活困窮者（特に学生や子育て世代）への支援対策を実施すること。
- 3 厳しい零細企業への具体的支援を考えること。（フードトラック出店者も含めて）
- 4 町職員のワクチン接種の体制づくりを進めること。ワクチンバンクの設置も検討すること。
- 5 町内企業の職域集団接種の状況を調査し、支援すること。
- 6 住民の生活支援や企業支援に関する事項及びワクチン接種等、コロナ感染に関する総合的な相談ができる窓口を設置すること。
- 7 ワクチン接種が「努力義務」であることの周知を徹底すること。
- 8 コロナ陽性者に対し、症状が落ち着いた後の相談・通院費の補助や、コロナ感染に関する子ども間のいじめ防止対応を行うこと。
- 9 認定こども園において休園となった場合、一時保育が可能となる施設等を確保すること。
- 10 子育て支援として、子ども一人にプレミアム商品券（1万円程度）を支給すること。
- 11 プレミアム商品券の還元率を引き上げて、発行すること。（1～2割増し等）
- 12 高齢者の健康を考えて、身近な自治会等でラジオ体操等が実施できるよう支援を講じること。
- 13 小中学校内の消毒については、教職員等の負担軽減を鑑み、抗菌コーティング等も含め、専門業者に依頼する方策を考えること。
- 14 町職員への過度な負担状況については常に検証し、負担の軽減に努めること。
- 15 新型コロナウイルス感染症の陽性である乳幼児について、病児・病後児保育を可能とすること。